

令和7年度予算審査特別委員会（第6回）

令和7年3月12日（水曜日）午前10時05分

○付託案件

- 議案第8号 令和7年度七飯町一般会計予算
- 議案第9号 令和7年度七飯町国民健康保険特別会計予算
- 議案第10号 令和7年度七飯町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第11号 令和7年度七飯町介護保険特別会計予算
- 議案第12号 令和7年度七飯町水道事業会計予算
- 議案第13号 令和7年度七飯町下水道事業会計予算

- 1 町長への総括質疑事項について
 - 2 その他
-

○出席委員（13名）

委員長	上野武彦	副委員長	田村敏郎
委員	澤出明宏	委員	神崎和枝
委員	江口勝幸	委員	青山金助
委員	川上弘一	委員	佐々木陵二
委員	稲垣明美	委員	中川友規
委員	平松俊一	委員	池田誠悦
委員	川村主税		

○欠席委員（0名）

○議長出席の有無 無

○出席説明員（0名）

○本会議の書記

事務局 長 広部美幸 書 記 山本翔大
書 記 伊東宏樹

午前10時05分 開議

○上野委員長 おはようございます。

ただいまより、令和7年度予算審査特別委員会（第6回）の委員会を開催いたします。

町長の質疑、総括質疑について、皆さんの御意見を伺ってまいります。

総括質疑の提案があるという方、手を挙げていただきます。

ありませんか。

稲垣委員。

○稲垣委員 町長、質疑の部分でちょっと読み上げたいと思います。

一つ目、施政方針に新たな企業誘致を進め、雇用拡大・確保に努めてまいります。函館地域経済牽引事業促進協議会における事業として、水資源など豊富な自然環境や交通の利便性の高さなどの立地条件をアピールした企業誘致を進めるなど、地域経済活性化に取り組んでまいります」とあります。

また、同僚議員の一般質問の中でも、町長から企業誘致が重要だと答弁がありました。令和7年度の予算にどう反映されていくのか。

二つ目、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、本年度2月から14か月にわたり学校給食を完全無償化するなど、子育て世代の負担軽減とともに移住・定住の促進に努めてまいりますとあるが、今後も継続事業としてやっていくのか。

3番、カーボンニュートラルに貢献し、二酸化炭素吸収源となる民有林の整備に向けた事業や木育支援活動を実施するとあるが、どのような事業を行っていくのか。

4、道の駅の浄化槽の問題は、前処理槽だけを町で管理するのではなく、浄化槽も町が一括して管理するべきだと考えるが、町長の考えを伺いたい。

5番目、七飯町商工会をはじめとする関係団体と連携を密にし、支援対策のさらなる強化に取り組んでまいりますとあるが、具体的にどのような取り組みを指すのか。

6、農業は七飯町を支える基幹産業であるが、北海道農業次世代人材投資事業補助金が225

万皆減している理由について。

また、新規就農者支援事業についての町長の考え方について。

7番、令和5年に予算を上げていた地域活性化起業人の受け入れの事業であるが、令和6年の予算は皆減されていた。

三大都市間社員が3年間地域活性化に貢献する制度であるが今年度も予算化されていない、町長の考えを伺いたい。

8、自主財源確保のふるさと納税が減額した理由について、町長の考えを伺いたい。

9番目として、特産PRの地域おこし協力隊が皆減されている理由について、町長の考えを伺いたい。

10番目は、大沼湖畔駅伝は70年以上続いている事業であり、町をアピールする事業だと考えるが、町長の考えを伺いたいです。

以上、よろしく申し上げます。

○上野委員長 ありがとうございます。

そのほか、ありますか。

田村委員。

○田村副委員長 4点ありまして、まず1点目は、令和7年度はアライグマ、ウシガエルの対策を講じると説明があったが、町内に特定外来生物は何種類生息し、それらを防除する計画を作成し、実施する考えはあるか。

二つ目は、こども誰でも通園制度を令和8年から開設するため準備するとあるが、何のためにこの通園制度を実施するのか、改めて説明願いたい。

3番目、整備されたインフラを最大限活用して新たな企業誘致を進め雇用拡大・確保に努めてまいります。また、函館地域経済牽引事業促進協議会事業として企業誘致を進めるとあるが、積極的に主体的な企業誘致をする考えがあるか。

以前は企業誘致委員会を設置していたが、見解を伺いたい。

最後、4点目、ふるさと納税の拡大に向け、地元特産品の効果的なPRによる販路拡大や地域産品の開発、地域経済の活性化に向けた取り組みを推進しとあるが、ふるさと納税事業は前年比952万7,000円減、特産品PR事業、前年比

518万8,000円減、観光費は前年比僅か106万6,000円の増となっている。

この予算編成で、ふるさと納税の拡大、特産品PR事業など、地域経済の活性化、安定した財源確保になり得るのか。

以上4点です。

○上野委員長 ありがとうございます。

そのほか、ありますか。

それでは、暫時休憩して、その間に今の文章を事務局のほうで文書化していただき、再開したいと思います。

午前10時12分 休憩

午前10時35分 再開

○上野委員長 休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

町長への総括質疑がまとまりましたので、総括質疑案について事務局長のほうから読み上げてもらいます。

○広部事務局長 それでは、1点ずつ確認してまいりたいと思います。

まず1番目ですが、稲垣議員から提出していただいた、施政方針に新たな企業誘致を進め、雇用拡大・確保に努めてまいります。函館地域経済牽引事業促進協議会における事業として、水資源など豊富な自然環境や交通の利便性の高さなどの立地条件をアピールした企業誘致を進めるなど、地域経済の活性化に取り組んでまいります、とある。

また、同僚議員の一般質問にも、町長から企業誘致が、答弁があった。令和7年度の予算にどう反映されているのかというのと、田村議員の3本目が企業誘致のことでちょっと被っておりますので、ここは先ほど提出されたお二人とも確認したのですけれども、稲垣議員を生かして、田村議員のほうは削除する考えにしたいと思いますが、皆さん、それでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 よろしいですか。

田村委員のどこを削除ということになりますか。

○田村副委員長 3番全部。

○上野委員長 局長。

○広部事務局長 田村議員の3番目を削除したいと思います。

○上野委員長 稲垣委員。

○稲垣委員 すみません。

「また、同僚議員の一般質問の中でも、町長から企業誘致が重要だと答弁があった」というところ、重要が抜けていたので重要を足してください。

○上野委員長 よろしいですか。

次、局長。

○広部事務局長 2番目にまいります。

「国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用し、本年2月から14か月にわたり学校給食を完全無償化するなど、子育て世代の負担軽減とともに移住・定住の促進に努めてまいります、とあるが、今後も継続事業としてやっていくのか」という質問でございますけれども、新年度は完全無償化で予算を上げていますけれども、ちょっと一般質問的になっているのかなと思って。

予算の、町長への質問、このままではどうつなげていいのかが悩んでいるところで、ちょっと一般質問的かなと危惧されますけれども、皆様の意見をお願いいたします。

○上野委員長 今、局長のほうから投げかけられた件について、中川委員。

○中川委員 事業費について、これを継続事業でこの事業をやっていくのか、単独、単年度で終わる事業なのかという確認だけなので、問題ないと思います。

(「暫時休憩お願いします。」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 暫時休憩します。

午前10時40分 休憩

午前10時46分 再開

○上野委員長 委員会を再開いたします。

今、議論されていましたが、この2番につきましては、国のほうでの施政方針に町長が述べていることなので、施政方針という表現をちょっと入れて、質問をするという方向でよ

ろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 それでは3番、局長お願いします。

○広部事務局長 3番目を読み上げます。

「カーボンニュートラルに貢献し、二酸化炭素吸収源となる民有林の整備に向けた事業や木育支援活動を実施するとあるが、どのような事業を行っていくのか」でございますが、この質問は担当課長に一度質問しているということが今までの前提だったと思いますので、この件は特に私の記憶では質問がなかったと思うのですが、皆さんの意見をお願いいたします。

○上野委員長 御意見ありますか。

取り下げですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 それでは、3番目は取り下げということで、よろしく願いいたします。

4番目、局長お願いします。

○広部事務局長 4番目にまいります。

「道の駅の浄化槽の問題は、前処理槽だけを町で管理するのではなく、浄化槽も町が一括して管理すべきだと考えるが、町長の考えを伺いたい」。

これはこのままでもいいかと思えます。

○上野委員長 これについてどうですか。

特にありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 それでは、4番目はこれでいくということにします。

次、5番目、局長お願いします。

○広部事務局長 5番目、「七飯町商工会をはじめとする関係団体と連携を密にし、支援対策のさらなる強化に取り組んでまいりますとあるが、具体的にどのような取り組みを指すのか伺いたい」。

これも施政方針ですか。

こちらも頭のほうに「施政方針に……」と入れて、そして、最後の「具体的にどのような取り組みを指すのか伺いたい」を、できれば「令和7年度の予算にどう反映されているのか」という聞き方をしたほうがいいかと思えますが、

皆さんどうでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 今、局長から提案された中身で進めるということよろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 それでは、6番目。

○広部事務局長 6番目にまいります。

「農業は七飯町を支える基幹産業であるが、北海道農業次世代人材投資事業補助金が225万円皆減額している理由について。また、新規就農者支援事業についての町長の考え方について」。

○上野委員長 これについてどうですか。

このままでよろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 よろしいですね。

それでは、7番目にいきます。

局長、お願いします。

○広部事務局長 7番目にまいります。

「令和5年に予算を上げていた地域活性化起業人受け入れの事業が、令和6年度の予算では皆減されていた。三大都市の民間社員が3年間地域活性化に貢献する制度であるが、今年度も予算化されていない、町長の考えを伺いたい」。

○上野委員長 これについてどうですか。

このままでよろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 それでは、7番目はこのままでいいということにします。

それで、8番目は削除されましたので、9番目、局長、お願いします。

○広部事務局長 次にまいります。

「特産PRの地域おこし協力隊が皆減されている理由について、町長の考えを伺いたい」。

○上野委員長 これについて。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 異議なしということですので、これもこのままやります。

10番目、局長お願いします。

○広部事務局長 次にまいります。

「大沼湖畔駅伝は70年以上続いている事業であり、町をアピールする事業だと考えるが、

町長の考え方を伺いたい」。

○上野委員長 これについてどうですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 これもそのまま質問をするという
ことで。

それでは次へ、田村委員の1番目からいきま
す。

局長をお願いします。

○広部事務局長 田村委員の1番目いきます。

「令和7年度はアライグマ、ウシガエルの対策
を講じると説明があったが、町内に特定外来生物
は何種類生息し、それらを防除する計画を作成
し、実施する考えはあるか」でございます。

○上野委員長 これはどうでしょう。

御意見ありますか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 誰も声上げないので。

これのまま質問をするということで、よろし
いですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 それでは、これはこのまま質問
をするということにします。

2番目、局長をお願いします。

○広部事務局長 2番目にまいります。

「こども誰でも通園制度を令和8年度から開
設するため準備するとあるが、何のためにこの
通園制度を実施するのか、改めて説明願いた
い」。

これも施政方針でしょうか。

○田村副委員長 そうです。

○広部事務局長 では、頭にこちらも「施政方
針に」と入れて、ただ、令和7年度予算に絡め
るにはちょっと何かをつけ足したいと思いま
すが、意見をお願いいたします。

○上野委員長 暫時休憩します。

午前10時53分 休憩

午前10時58分 再開

○上野委員長 再開いたします。

局長より説明をお願いします。

○広部事務局長 それでは、今のところを、「こ
ども誰でも通園制度を令和8年から開設するた

め準備するとあるが、令和7年度予算にはどの
ように反映されているのか」と変えたいと思
います。

○上野委員長 よろしいですか。

○田村副委員長 施政方針が入っていない。

○上野委員長 それでは4番目、局長願いま
す。

○広部事務局長 次です。先ほど提出いただ
いた田村副委員長ともちょっと相談して、一部
変えております。

「ふるさと納税の拡大に向けとあるが、目標
額が1億2,000万円から1億円に減額とな
っている。地元特産品の効果的なPRによる販
路拡大や地域産品の開発、地域経済の活性化
に向けた取り組みを推進しとあるが、ふるさと
納税事業は前年比952万7,000円減、特産品
PR事業費、前年比518万8,000円減、観
光費は前年比僅か106万6,000円の増と
なっている。この予算編成で、ふるさと納税
の拡大、特産品PR事業など、地域経済の活
性化、安定した財源確保になり得るのか」で
ございませう。

○上野委員長 今の修正で読み上げておいま
すけど、その中身でよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 それでは、そういう形で、事務
局のほうで最終の文章化をしていただきたい
と思います。

その内容は今日できますか。

後ほど皆さんにお配りするという事です。

この後、正副委員長、それから事務局でその
最終案について精査をしまして……。

暫時休憩します。

午前11時01分 休憩

午前11時38分 再開

○上野委員長 委員会を再開いたします。

今、事務局長より修正の部分がありましたけ
れども、再度よろしいですか。

今、目を通して、修正する部分とか、意見
がありましたら。

神崎委員。

○神崎委員 11番のところで、「町をアピールできる重要な事業だと考えるが」ってどうでしょうか。

そこをちょっと強調して。

○上野委員長 神崎委員のほうから修正の提案がありました。

修正するということでよろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 そのほか、ありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 ないようですので、一応、この案でいきたいというふうに思います。

今後の日程についてですが、13日から16日まで休会とし、3月17日、月曜日に総括質疑を行いたいと思います。

委員長より総括質疑をしまして、その答弁に対して皆さんから質疑をするという形をとりたいと思います。

それでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 それでは、そのように進めてまいります。

総括質疑が終わりましたら、その後、討論、採決を行いますので、よろしくお願ひいたします。

お諮りいたします。

本日予定しました審査はこれで全て終了いたしました。

本日はこれをもって終了したいと思います。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○上野委員長 御異議なしと認めます。

よって本日はこれをもって会議を終了いたします。

御苦労さまでした。

午前11時41分 閉会

以上会議の顛末を記録しその相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

委員長